

第17回日本母性看護学会 学術集会

●日時

6月28日(日)9:20~17:30

●会場

JA 共済ビル カンファレンスホール
(東京都千代田区平河町 2-7-9)

●テーマ

Women's Health Research 新たなジェネレーションを切り拓く

●プログラム

◎特別講演「近未来の周産期医療」竹田省(順天堂大学医学部産婦人科学講座主任教授)

◎教育講演1「エビデンス構築のためのシステマティック・レビュー」牧本清子(大阪大学大学院医学系研究科保健学専攻看護実践開発科学講座教授)

ほか

●参加費(当日)

会員 8000 円, 非会員 9000 円, 学生 2000 円

●会長

高橋真理(順天堂大学大学院医療看護研究科)

●問い合わせ先

学術集会事務局

〒279-0023 千葉県浦安市高洲 2-5-1 順天堂大学医療看護学部内

FAX: 047-350-2582

e-mail: jasmn2015@juntendo.ac.jp

HP: <http://www.gakkai.ne.jp/jsmn/conference/17/>

ガスケアアプローチ 研修会

【東京会場】

【分娩体位および妊娠・分娩産褥各期

のペリネの保護～復習・総括]

●日程

7月6日(月)

●対象

過去に「分娩体位および妊娠・分娩産褥各期のペリネの保護について(3日間)」の研修を受講した医師・助産師

【分娩体位および妊娠・分娩産褥各期のペリネの保護】

●日程

7月7日(火)~7月9日(木)

●対象

医師・助産師

●会場

日本赤十字看護大学広尾キャンパス
(東京都渋谷区広尾 4-1-3)

【大阪会場】

【分娩体位および妊娠・分娩産褥各期のペリネの保護】

●日程

7月16日(木)~7月18日(土)

●対象

医師・助産師

●会場

メディカ出版大阪本社
(大阪市淀川区宮原 3-4-30 ニッセイ新大阪ビル 16F)

【以下、両会場共通】

●講師

ベルナデッド・ド・ガスケ(ガスケアアプローチ創始者)

●定員

15名(各回)

●問い合わせ先

日本ガスケアアプローチ協会

HP: <http://www.gasquet-japon.com/>

第11回 ICM アジア太平洋 地域会議・助産学術集会

●会期

7月20日(月)~22日(水)

●会場

パシフィコ横浜

(神奈川県横浜市区みなとみらい 1-1-1)

●テーマ

すべての妊産婦と赤ちゃんに助産師のケアを

●プログラム

◎会長講演「すべての妊産婦と赤ちゃんに助産師のケアを」坂本すが

◎基調講演「ICM 会長による講演」Frances Day-Stirk

◎特別講演

「アジアにおける助産師活動支援——ベトナム助産師会とモンゴル助産師会の立ち上げから」南野知恵子

「産科医療補償制度と周産期における医療安全」後信

◎教育講演「原著に学ぶクリスレル胎児圧出法」池ノ上克

◎自由集会

「母乳育児支援」

「女性に寄り添う助産教育を考える」

「もはや産科では、子供は産まれない? “混合病棟”における分娩の安全と質を考える」

「アジア・アフリカの助産ケアを考えよう!」

「ペリネイタル・ロスのケア——体験者の声を聴こう」

◎ワークショップ

「今、求められている産後ケア」市川香織, 坂梨薫, 萩原玲子

「エビデンスを助産実践に活かそう」大田えりか, 村山綾子, 永森久美子

「日本の助産師の技を受け継ごう」山本詩子, 神谷整子, 矢島床子

「助産実践能力習熟段階(クリニカルラダー)の活用~取組事例から学ぼう!」安田陽子, 大城洋子, 久保絹子, 砥石和子, 村田佐登美ほか

●参加費

◎当日登録 5 万円 (7 月 20 日～7 月 22 日)

◎学生は全登録期間において、以下の料金です。

助産学生 5000 円, 大学院生 1 万円 (7 月 20～22 日時点で学生の方が対象。当日学生証の提示が必要)

●事前登録申し込み方法

ホームページ (<http://www.icmaprc2015.org/>) 上の申込フォームよりお申し込みください。

●問い合わせ先

第 11 回 ICM アジア太平洋地域会議・助産学術集会運営事務局
〒102-8481 東京都千代田区麹町 5-1 弘済会館ビル 株式会社コングレ内

TEL : 03-5216-5318

FAX : 03-5216-5552

e-mail : icm2015aprc@congre.co.jp

第 3 回 プライマルヘルス学会

●日時

8 月 1 日 (土) 12 : 45～16 : 15

●会場

アリアル会議室 ANNEX 五反田
(東京都品川区西五反田 1-3-8 五反田御幸ビル 2 階)

●テーマ

Birth Wisdom お産でいちばん大切なこととは何か

●プログラム

◎ドキュメンタリー映画「MICRO-BIRTH」上映

◎ミッシェル・オダン氏講演
(逐次通訳あり)

◎ディスカッションによる交流会、記念撮影

●定員

先着 300 名

●参加費

◎一般

事前申込 3500 円, 当日参加 4500 円

◎学生

事前申込 2000 円, 当日参加 3000 円

●主催

プライマルヘルス研究会

●共催

一般社団法人 Fumi Horiguchi
ウイメンズヘルス研究所
順天堂大学医療看護学部ウイメンズヘルス看護学

●申し込み方法

下記ホームページの申し込みフォームより送ってください。

<http://primalhealth.sakura.ne.jp/>

●問い合わせ先

プライマルヘルス研究会

大田・鈴木

e-mail : primalhealthoxytocinfactor1@gmail.com

TEL : 046-350-4065

(10 : 00～17 : 00)

FAX : 0467-46-2939

第 24 回 母乳育児シンポジウム

●会期

8 月 1 日 (土)～2 日 (日)

●会場

名古屋国際会議場センチュリーホール
(愛知県名古屋市熱田区熱田西町 1-1)

●テーマ

母と子の笑顔のために——日本の真ん中から広げよう

●プログラム

◎「2015 年『赤ちゃんにやさしい病院』認定証授与式」平林国彦 (ユニセフ東京事務所所長)

◎特別講演 I 「第 2 次健やか親子 21 における母子支援・母乳育児について」厚生労働省雇用均等・児童家庭局母子保健課

◎シンポジウム I 「切れ目のない母乳育児支援～妊娠から退院まで～」

◎ワークショップ

「NICU で母乳育児支援を実践するために」

◎市民公開講座

特別講演 II 「仕事と育児, そして災害時の母乳育児支援」吉田穂波 (国立保健医療科学院)

ほか

●参加費

会員 1 万円, 非会員 1 万 2000 円, 学生 3000 円, 母親・父親 (医療者, 専門家以外) 3000 円

* 1 日だけの参加の場合も参加費は同額です。

●保育について

8 月 1 日 13 : 00～18 : 00, 8 月 2 日 9 : 00～12 : 00 の間で, 1 回 3 時間以内。連続しての預かりはなし。年齢は 1 歳から未就学児まで。

◎1 時間 1 人 1000 円。会員優先のうえ, 先着 10 人まで。

◎保育の申し込みは 6 月 30 日 (火) までに下記へ FAX で申し込みにください。

●申し込み方法

下記ホームページから「参加申込書」をダウンロードして, FAX または郵送, e-mail で下記事務局までお送りください。事前申し込みが基本ですが, 当日まで受け付けます。申し込み後 10 日ほどで振替用紙をお送りします。振込確認後, 参加証を 7 月上旬から順次, お届けします。

●問い合わせ先

一般社団法人日本母乳の会事務局
〒165-0026 東京都中野区新井

3-9-4

TEL : 03-5318-7383

FAX : 03-5318-7384

e-mail : sympo@bonyu.or.jp

HP : <http://www.bonyu.or.jp/>

看護教育研究学会 2015 年夏季研修会

●日時

8 月 9 日(日)10:00~16:00

●会場

東京通信病院 管理棟 5 階小講堂
(東京都千代田区富士見 2-14-23)

●テーマ

教育と実践をつなぐ教員と実習指導者との連携・協働のあり方と取り組み

●研修の目標

1. 臨地実習の現状を明確にする。
2. 臨地実習の問題と課題を明確にする。
3. 臨地実習における教員と実習指導者との連携・協働のあり方と取り組みを考察する。

●プログラム

講義(午前 100 分), グループワーク(60 分), 発表(60 分), 全体討議(30 分)

●講師

今留忍(東京家政大学看護学部看護学科教授)

●定員

50 名(先着順)

●参加費

会員無料, 非会員 3000 円

●申し込み方法

下記ホームページの「お問い合わせ」より(メッセージ欄に「2015 年夏期研修会参加希望」と明記し, 会員は会員番号を, 非会員の方は氏名・所属・連絡先を記入)。

●問い合わせ先

看護教育研究学会

HP : <http://www.nihonkango.jp/Pages/kensyu.aspx>

看護における 指圧マッサージ研修会

●会期

8 月 29 日(土)~30 日(日)

●会場

埼玉県立大学
(埼玉県越谷市三野宮 820)

●対象

臨床実務者で患者への適用を考えている方, 2 日間参加できる方。

●プログラム

実技中心の研修会です。

- ①指圧マッサージの基礎理論
 - ②指圧マッサージの基本手技(実践に近い状況を設定し, 演習します)
- * 補助スタッフが複数いるので, 手技を習得しやすい体制です。
* 2 日間のコース終了時には, 修了書を発行します。

●定員

25 名

●費用

2 万 3000 円(教材費込み)

●申し込み期間

7 月 1 日(水)~8 月 17 日(月)

●申し込み方法

氏名, 連絡先, 所属, 専門分野, 経験年数, 参加動機を記入のうえ, FAX か, e-mail で下記事務局まで申し込みください。

●問い合わせ先

看護における指圧マッサージ研究会事務局(担当: 群馬大学医学部柳)

e-mail : natsuy@health.gunma-u.ac.jp

TEL & FAX : 027-220-8981

HP : <http://homepage3.nifty.com/kango-massage/index.html>

宮崎雅子・江連麻紀・きくちさかえ
3 人の写真家による
「ハ・ジ・マ・リ」
バースフォト 3 人展

●会期

9 月 1 日(火)~6 日(日)

●時間

1~3, 6 日 11:30~18:00
4, 5 日 11:30~15:30

●会場

カフェスロー・ギャラリー
(東京都国分寺市東元町 2-20-10)

●トークイベント

「お産のちから, 写真のちから」

9 月 4 日(金)18:00 開場, 18:30 開演, 20:00 終了予定

◎参加費 1000 円+ドリンク代(食事可)

◎トークイベントは予約制です(先着順)。下記ホームページのメールフォームからお申し込みください。

HP : <http://ws.formzu.net/fgen/S43546193/>

●問い合わせ先

e-mail : nagi10sk@yahoo.co.jp
TEL : 090-7737-4817(事務局)

第 37 回 JALC 母乳育児 支援学習会 アンコール編 in 青森(弘前)

●日時

9 月 6 日(日)9:45~16:00

●会場

弘前市民文化交流館「ヒロロ」4 階ホール
(青森県弘前市駅前町 9-20)

●対象

母乳育児を援助する専門家(助産師, 看護師, 保健師, 医師, 歯科医師, 栄養士など)をはじめ, 学

情報お待ちしています。

告知したいイベント、セミナーなど編集室にお寄せください。開催日の約2か月前にFAX、郵送、e-mailなどでお送りいただけると幸いです。
〒113-8719 東京都文京区本郷1-28-23 医学書院「助産雑誌」編集室/FAX.03-5804-0485/e-mail.josan@igaku-shoin.co.jp

生、母乳育児支援団体認定リーダーなど母乳育児支援に興味のある方であれば、どなたでも参加いただけます。

●プログラム

「母乳育児のポリティクス——おっぱいとビジネスの不都合な関係」本郷寛子(MSW, MHSc, IBCLC)
「舌小帯短縮症と母乳育児」瀬川雅史(小児科医, FABM, IBCLC)
「ビタミンDと鉄」多田香苗(小児科医, IBCLC)
「母乳分泌の生理と分泌不全の母親への支援」瀬尾智子(小児科医, FABM, IBCLC)

●定員

100名

●参加費

◎事前登録参加費

会員 9000円、非会員 1万4000円、学生 3000円(対象条件あり)
※当日参加は受け付けていません。事前登録のみです。

◎事前登録申し込み受け付け、参加費払い込み期間

7月1日(水)～8月14日(金)

詳しくはJALCの公式サイト(<http://jalc-net.jp>)を参照ください。

●問い合わせ先

日本ラクテーション・コンサルタント協会

TEL: 022-725-8560

FAX: 022-725-8561

e-mail: aomori@jalc-net.jp

第31回日本分娩研究会

●日時

10月15日(木)13:00～17:00

●会場

「マリオス」盛岡市民文化ホール小ホール

(岩手県盛岡市盛岡駅西通2-9-1)

●テーマ

安全・快適・満足な分娩を目指して

●プログラム

◎教育講演Ⅰ「妊婦と感染症(サイトメガロウイルスなどを中心に)」金子政時(宮崎大学産科婦人科准教授)／「これから開業する助産師へのアドバイス」伊藤朋子(ともしこ助産院院長)

◎ワークショップ「安全な分娩を目指して」石川紀子(愛育病院外来師長)、福島裕子(岩手県立大学看護学部教授)、大浦訓章(東京慈恵会医科大学附属病院総合母子健康医療センター産婦人科)、金山尚裕(浜松医科大学産婦人科教授)
◎教育講演Ⅱ「助産師のための超音波診断」菊池昭彦(岩手医科大学医学部産婦人科学講座教授)／「産褥管理の新しい視点」杉本雅樹(マザー・キー ファミール産院院長)

●参加費

一般 5000円、学生 3000円

事前登録は行ないません。研究会当日に、受付でお支払いください。

●問い合わせ先

学術集会事務局代行

株式会社M's企画

〒104-0061 東京都中央区銀座1-27-8 セントラルビル703号

TEL: 03-6868-3704

第56回日本母性衛生学会 総会・学術集会

●会期

10月16日(金)～17日(土)

●会場

◎「アイーナ」いわて県民交流センター

(岩手県盛岡市盛岡駅西通1-7-1)

◎「マリオス」盛岡市民文化ホール

(岩手県盛岡市盛岡駅西通2-9-1)

●テーマ

つないでいこう未来への母性医療——イーハトーブからのメッセージ

●プログラム

◎会長講演「母性医療、イーハトーブから未来に伝えていくべきもの」福島明宗(岩手医科大学医学部教授)

◎招聘講演「小説からみた女性の生き方」浅田次郎(作家)

◎教育講演「災害医療からみた母性医療」(仮称)眞瀬智彦(岩手医科大学医学部教授)／「オキシトシンが母性愛に及ぼす影響」(仮称)西森克彦(東北大学脳科学センター教授)

◎シンポジウム「出生前診断・検査と母性医療」西川智子(神奈川県立こども医療センター看護局)、御手洗幸子(NTT東日本関東病院産婦人科病棟)、山岡由季(横浜市立大学附属病院)

ほか

●参加費

◎事前参加登録(8月31日まで)

会員 1万円、学生 2000円

◎当日参加登録

会員 1万2000円、学生 5000円、非会員 1万5000円

●問い合わせ先

学会事務局

〒020-8505 岩手県盛岡市内丸19-1 岩手医科大学医学部産婦人科学講座内

TEL: 019-651-5111(2344)

FAX: 019-622-1900